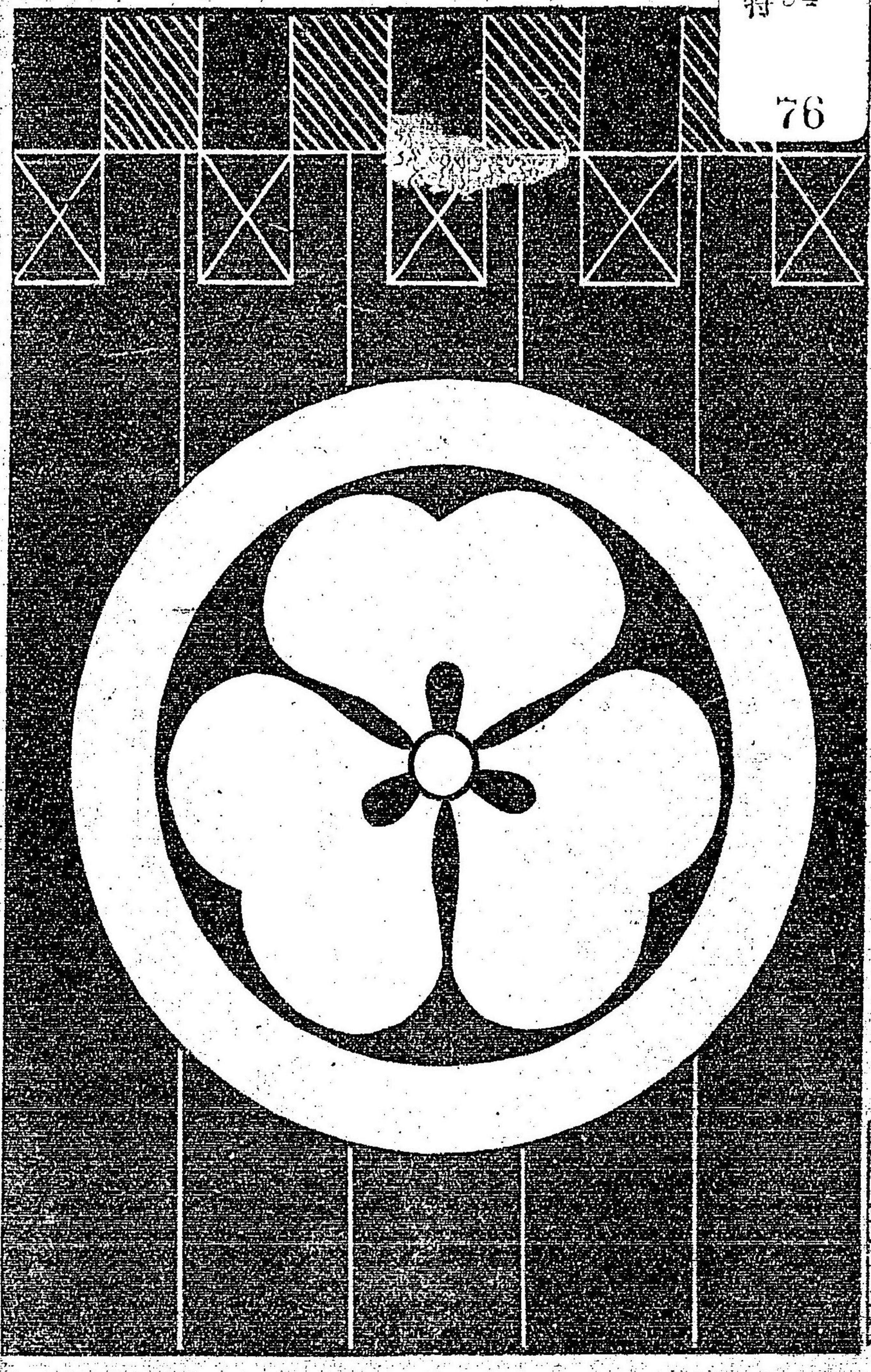


特54

76

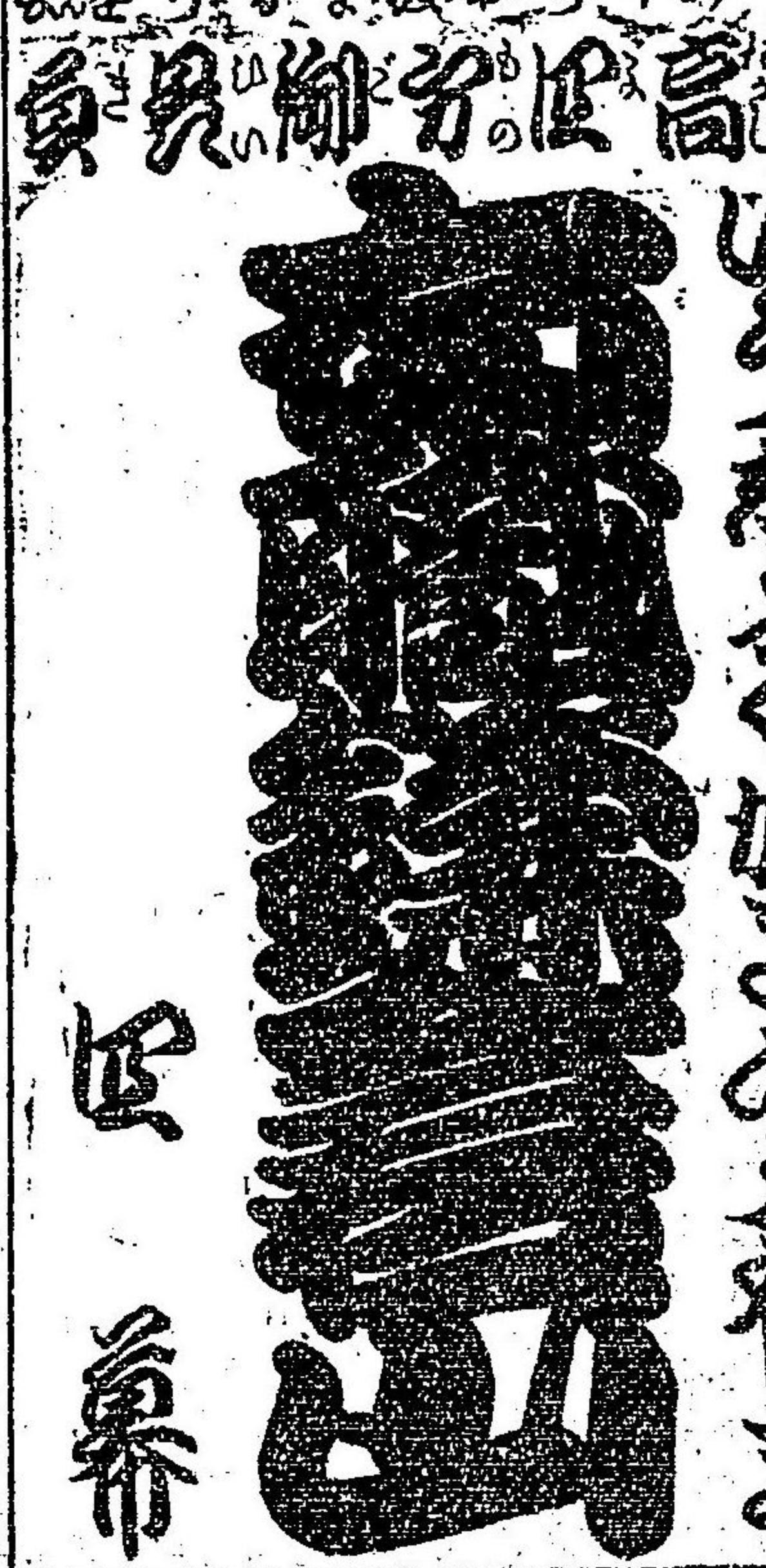


いつまでもお元氣で

いのちを惜しまぬ事無し

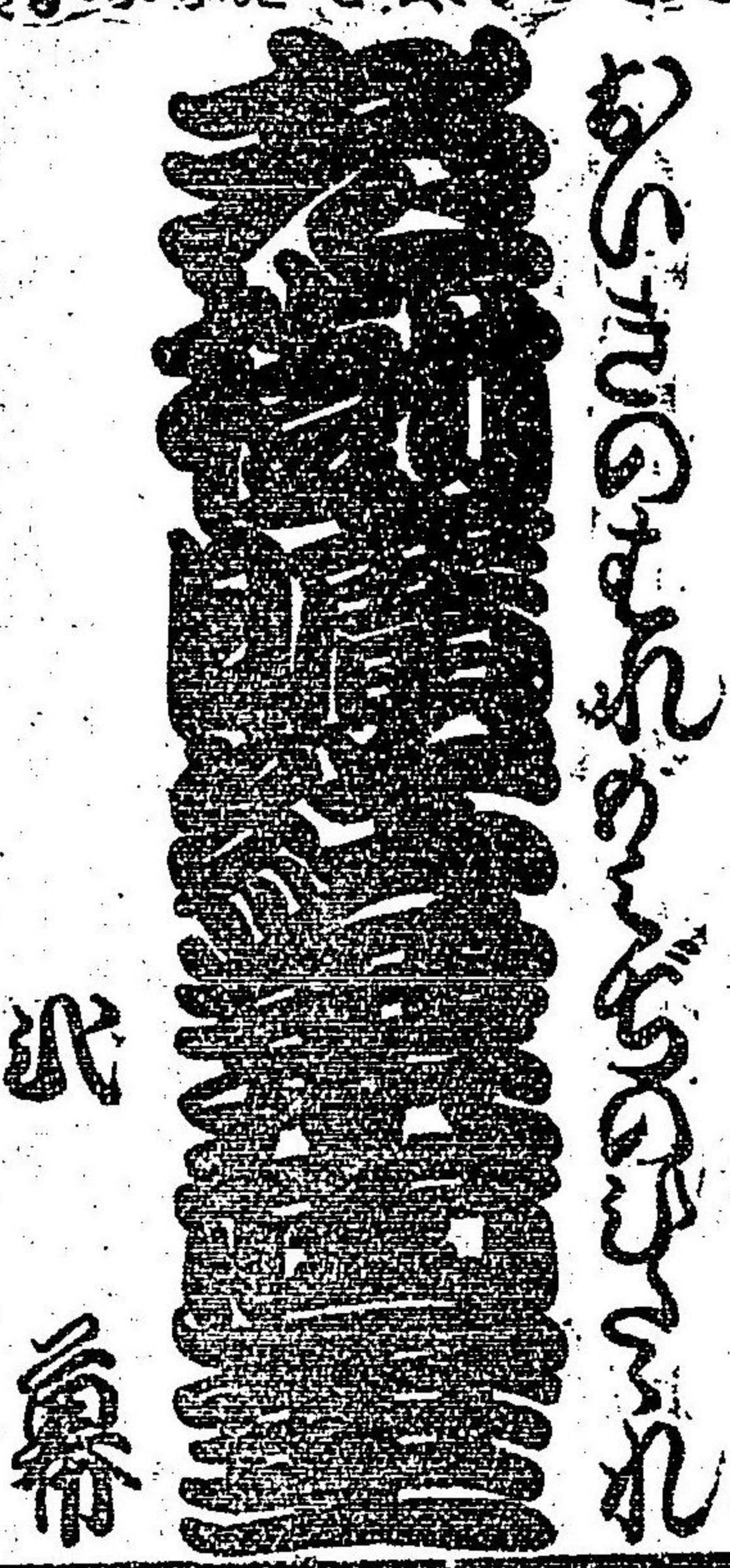
身を守り身を守る事

はしごはしごとくまくま
はしごはしごとくまくま
はしごはしごとくまくま



此處此處

そよ風のすきやくさく
そよ風のすきやくさく
そよ風のすきやくさく



此處此處

十八年十二月十五日

午後一時

西山北園次

前邊通海老鷺

中村口福助

門前通海老鷺

柳原田又四郎

柳原田又四郎

田代山久太郎

山久太郎

柳原田又四郎

柳原田又四郎

稻葉の
程々

かへ參國六切常使。海運車を相動かゆ
之出

稻葉の
程々

かへ參國六切常使。海運車を相動かゆ

松鶴高廣十九郎

芳村吉住助太郎

野見屋長兵太郎

松鶴高廣十九郎

芳村吉住助太郎

野見屋長兵太郎

山内勝喜正



第三回 酒と通姫の場

第一 桜痴の場

第二 大門の場

第三 小前の場

第四 中の場

第五 前の場

第六 神の場

第七 佛の場

第八 神の場

第九 神の場

第十 神の場

十一 神の場

十二 神の場

十三 神の場

十四 神の場

十五 神の場

十六 神の場

十七 神の場

十八 神の場

十九 神の場

二十 神の場

二十一 神の場

二十二 神の場

二十三 神の場

二十四 神の場

二十五 神の場

二十六 神の場

二十七 神の場

二十八 神の場

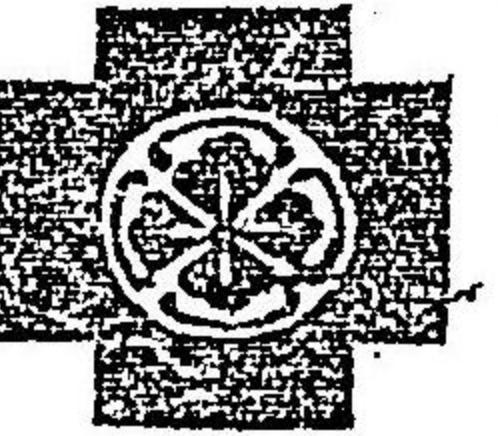
二十九 神の場

三十 神の場









常船經小文太夫
常船經洋鶴太夫
常船經洋鶴太夫
常船經小和波太夫

同

素齋太夫

岸流八百卷
岸流八百卷
岸流八百卷
岸流八百卷

上譜子同

狂言

明治十八年十一月廿四日
午前十一時乃國橋杖翁

羽林堂

正義堂

綠瑠璃 竹本 本組 太夫
三味線 鶴鶴 本組 太夫
不繩弓藏 鶴鶴 本組 太夫
化者 兮 點 大之叶
頭取 半竹劍

狂言

狂言

明治十八年十一月廿四日
午前十一時乃國橋杖翁

羽林堂

正義堂

綠瑠璃 竹本 本組 太夫
三味線 鶴鶴 本組 太夫
不繩弓藏 鶴鶴 本組 太夫
化者 兮 點 大之叶
頭取 半竹劍

明治十八年十一月廿四日
午前十一時乃國橋杖翁

羽林堂

正義堂